

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年3月27日

事業所名：チャイルドケアハースラーニング重心

アンケート期間：2023年2月10日～2023年3月3日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0		スペース上、問題が起きれば迅速に解決していきます。
2	職員の配置数は適切であるか	1	3	0		安全に過ごせるように人員配置をスタッフ全員で考え、職員の配置人数が少なくても、基準をクリアして支援に影響が出ないように調整していきます。
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1	0		必要な物以外はフロアにはおかず、何がどこにあるか分かりやすいように整頓しています。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	1	0		清掃には常時心がけ、清潔で安全な空間を保つようにしていきます。
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0		PDCAサイクルに関して、管理者とスタッフで認識の差があり理解に乏しいスタッフもいるので、全員がPDCAサイクルの仕組みからしっかりと理解でき、充実させるようにしていきます。
6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0		今まで以上に保護者様との適切でより良い関係性を保ちながら、家族支援も充実させるべく定期面談以外にも電話や訪問等の支援も行っています。
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0		今後も利用者様から頂いた評価をもとに、業務改善・支援の質の向上に取り組んでいきます。
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	・第三者による外部評価をされているのか、わかりません	説明不足申し訳ありません。面談や普段のお話の中で、説明していたらと思います。
9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2	0	・研修を定期的に行うような余裕がない	職員数の充実に努力し、療育支援の業務の中でも研修に参加する余裕を持てるよう調整しながら、リタリコのZoom研修や他開催の研修など、スタッフ一人ひとりが興味を持った研修に自発的に参加できるよう努めていきます。

10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	0		今後も利用児童一人ひとりのニーズや課題に沿った計画書を作成していきます。
11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0		標準化されたアセスメントツールを用いて取り組んでいきます。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0		今後もご家族様や各支援者様と情報共有をする中で、利用者様に寄り添った支援計画を立て、具体的な支援内容を設定していきます。
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	0		個別支援計画書に沿った支援を目指すよう、日ごろから利用者様の事をスタッフ間で話し合い。MTGでさらに充実させていきます。
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0		保育士・指導員とで利用者様に合った活動を定期的に計画してスケジュール組みをしています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0		保育士・指導員とで利用者様に合った活動を定期的に計画してスケジュール組みをしています。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	0	0		職員全体で話し合う更新カンファレンスを行う中で支援計画の作成をしています。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	0		当日欠勤のスタッフにも、アプリチームスを使用して、事業所内で必要な情報を共有しています。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	0		当日欠勤のスタッフにも、アプリチームスを使用して、事業所内で必要な情報を共有しています。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	0		当日の利用児童全員、毎日支援経過が記入できていないが、できるだけ多くの児童の支援経過を連絡帳以外にも記録していきます。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0		職員全体で話し合うMTGの中でモニタリングも行っています。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0		スタッフ全員が参加できるようにしていきます。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	0		相談支援員、学校、ご家庭、保育園、多事業所以外は連携していないので、さらに連携機関が広がるよう努力していきます。

23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	0		今後も各種機関との支援内容の情報共有に努めていきます。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	0	0		主治医の指示書を基にケアを行ない、主治医の連絡先、緊急時対応は常に把握してケアに当たれるように、今後も継続して努めていきます
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	0		今後も各種機関との支援内容の情報共有に努めていきます。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	0		今後も各種機関との支援内容の情報共有に努めていきます。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0		こども部会参加など積極的に行い、交流を広げていき専門機関との連携にも努力していきます。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	0		企業内保育園の園児との交流をしています。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3	0	・よく知らないので、わかりません	説明不足申し訳ありません。面談や普段のお話の中で、説明していけたらと思います。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0		日々の送迎時申し送りの際に、保護者様からの状況聞くことで常に共通の理解を持つようコミュニケーションを大事にしています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	2	0		保護者からの希望や相談には迅速に対応できているが、こちらからの発信が少ないので、今後はこちら発信で進められるよう努力していきます。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0		契約時など、運営規定・利用者負担など丁寧な説明を今後も継続して行っていきます。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	0	0		保護者面談時に計画書を確認しながら、丁寧な説明を今後も継続して行っていきます。
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0		ご相談はその都度聞き取りをして、必要に応じて面談の日程調整を行なっています。今後も継続して取り組んでいきます。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	0	・知らないで、わかりません	説明不足申し訳ありません。面談や普段のお話の中で、説明していけたらと思います。
36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0		普段から相談しやすい関係作りに取り組み、申し出があった場合は、迅速に対応していきます。

37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	『ハースと一緒に』やInstagramにて日頃のデイでの様子を保護者様や今後利用を希望される方々にみて頂けるように取り組んでいます。今後も継続して行なっていきます。
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	0	事務所にて、鍵のかかる書庫にしまい管理しています。今後も十分に注意していきます。
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	出来る限り、細かい事にも耳を傾け、丁寧に話しを伺う様にしています。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	0	地域活動を意識した活動を工夫していきます。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	0	契約時など、緊急時対応や感染症対策など丁寧な説明を今後も継続して行なっていきます。保護者様への説明をさらに詳しく行なっていきます。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	毎月15日に避難訓練を行なっています。
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	0	0	ご利用開始までに十分に聞き取りを行ったうえで、医師指示書やお薬依頼書の提出、緊急時対応票などを作成したうえで、もしもの際の対応が出来るように職員間で周知しています。今後も確認をしっかりとっていきます。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	ご利用開始までに十分に聞き取りを行ったうえで、医師指示書、緊急時対応票などを作成したうえで、もしもの際の対応が出来るように職員間で周知しています。 また、アレルギーがある利用者様は職員間で分かりやすいようにロッカーなど名前プレートに何のアレルギーがあるのか表記するようにしています。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	0	日々の危険に感じたことは即共有をして、内容確認と再発防止に努めていきます。今後も継続して行なっていきます。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2	0	委員会を設けて、研修の機会が取れるように計画をしています。また保護者様にも契約時に、こういった場合が身体拘束にあたるのかなど説明をして、ご了承を頂いています。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	1	0	契約時に、こういった場合が身体拘束にあたるのかなど説明をして、ご了承を頂いています。今後も取り組んでいきます。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年3月27日

事業所名：チャイルドケアハースラーニング重心

アンケート期間：2023年2月10日～2023年3月3日

チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
--------	----	-----	-------	----------------	-----------------------

1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0		必要な物以外はフロアにはおかず、何がどこにあるか分かりやすいように整頓しています。
2	職員の配置数は適切であるか	1	3	0		安全に過ごせるように人員配置をスタッフ全員で考え、職員の配置人数が少なくても支援に影響が出ないように調整していきます。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	0		手すりやスロープの設置など、安全な空間を保つようにしていきます。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0		PDCAサイクルに関して、管理者とスタッフで認識の差があり理解に乏しいスタッフもいるので、全員がPDCAサイクルの仕組みからしっかりと理解でき、充実させるようにしていきます。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0		今まで以上に保護者様との適切でより良い関係性を保ちながら、家族支援も充実させるべく定期面談以外にも電話や訪問等の支援も行っています。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0		自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しています。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	・第三者による外部評価の実施の有無については、わかりません	説明不足申し訳ありません。面談や普段のお話の中で、説明していけたらと思います。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	0		職員数の充実に努力し、療育支援の業務の中でも研修に参加する余裕を持てるよう調整しながら、リタリコのZoom研修や他開催の研修など、スタッフ一人ひとりが興味を持った研修に自発的に参加できるよう努めていきます。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		今後も利用児童一人ひとりのニーズや課題に沿った計画書を作成していきます。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0		標準化されたアセスメントツールを用いて取り組んでいきます。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2	0		今後もご家族様や各支援者様と情報共有をする中で、利用者様に寄り添った支援計画を立て、具体的な支援内容を設定していきます。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0		個別支援計画書に沿った支援を目指せるよう、日ごころから利用者様の事をスタッフ間で話し合い、MTGでさらに充実させていきます。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	0		保育士・指導員とで季節に合った活動・イベントや利用者様に合った活動を定期的に計画してスケジュール組みをして支援しています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		職員全体で話し合う更新カンファレンスを行う中で個別・集団での活動の計画をしています。

15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	0		当日欠勤のスタッフにも、アプリチームスを使用して、事業所内で必要な情報を共有しています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	0		当日欠勤のスタッフにも、アプリチームスを使用して、事業所内で必要な情報を共有しています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	0		当日の利用児童全員、毎日は支援経過が記入できていないが、できるだけ多くの児童の支援経過を連絡帳以外にも記録していきます。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0		今後も継続して取り組んでいきます。ご相談があればそのたびに面談の機会を設けていきます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1	0		平日も集団・個別活動以外に外出もできるだけ支援していけるよう努力していきます。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0		スタッフ全員が参加できるようにしていきます。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0		送迎時に情報共有を細かく行っています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	0		主治医の指示書をもとにケアを行い、主治医の連絡先・緊急時対応は常に把握してケアにあたっています。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0		今後も支援内容の情報共有に努めていきます。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0		今後も支援内容の情報共有に努めていきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0		こども部会参加など積極的に行ない、交流を広げていき専門機関との連携にも努力していきます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	0		取り入れていけるよう努力していきます。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	0	・知らないで、わかりません	説明不足申し訳ありません。面談や普段のお話の中で、説明していけたらと思います。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0		今後も保護者様との共通理解が持てるよう、しっかりとコミュニケーションをとっていきます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	0		保護者からの希望や相談には迅速に対応できているが、こちらからの発信が少ないので、今後はこちら発信で進められるよう努力していきます。

30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0		契約時など、運営規定・利用者負担など丁寧な説明を今後も継続して行っていきます。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0		保護者からの希望や相談には迅速に対応できているが、こちらからの発信が少ないので、今後はこちら発信で進められるよう努力してまいります。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	0		保護者同士の連携を事業所として支援はしておらず、今後保護者様の要望を伺いながら対応してまいります。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0		今後も苦情がないよう努力し、もし苦情が出た場合は迅速かつ適切に対応してまいります。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0		『ハースと一緒』やInstagramにて日頃のデイでの様子を保護者様や今後利用を希望される方々にみて頂けるように取り組んでいます。今後も継続して行なってまいります。
35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0		事務所にて、鍵のかかる書庫にしまい管理しています。今後も十分に注意してまいります。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0		出来る限り、細かい事にも耳を傾け、丁寧にお話しを伺う様にしています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	0		地域活動を意識した活動を工夫してまいります。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	0		契約時など、緊急時対応や感染症対策など丁寧な説明を今後も継続して行っていきます。保護者様への説明をさらに詳しく行ってまいります。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0		毎月15日に避難訓練を行なっています。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2	0		委員会を設けて、研修の機会が取れるように計画をしています。また保護者様にも契約時に、こういった場合が身体拘束にあたるのかなど説明をして、ご了承を頂いています。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0		契約時に、こういった場合が身体拘束にあたるのかなど説明をして、ご了承を頂いています。今後も取り組んでいきます。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0		ご利用開始までに十分に聞き取りを行ったうえで、医師指示書、緊急時対応票などを作成したうえで、もしも際の対応が出来るように職員間で周知しています。また、アレルギーがある利用者様は職員間で分かりやすいようにロッカーなど名前プレートに何のアレルギーがあるのか表記するようにしています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	0		日々の危険に感じたことは即共有をして、内容確認と再発防止に努めていきます。今後も継続して行なっていきます。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。